

ニュースリリース

平成 19 年 6 月 7 日

(ISC)²、「CISSP[®]-行政情報セキュリティ認定試験 公式ガイドブック」を 発売開始

情報セキュリティプロフェッショナルの教育、認定資格提供を専門とする非営利団体、The International Information Systems Security Certification Consortium（本部：米国フロリダ州、以下 (ISC)²）は、この度、国際的な情報セキュリティプロフェッショナル認定資格「CISSP」の上位資格「CISSP-行政情報セキュリティ」第一回認定試験の実施に先立ち、公式のガイドブック「CISSP[®]-行政情報セキュリティ認定試験 公式ガイドブック」を、株式会社アスキーより 5 月 23 日（水）に発売しました。

情報セキュリティには、システムやソフトウェアなどの物的要素と、高い能力を持つ情報セキュリティプロフェッショナルの人的要素の相乗効果が重要であるとの認識が広まりつつある中、世界各国の政府は、法や規制を策定しさまざまな文化や習慣、環境に対応しようとする動きがあります。(ISC)²は、そのような世界的な動向を背景に国ごとの事情に精通した情報セキュリティプロフェッショナルの必要性を認識し、日本においては行政機関の情報セキュリティ向上を目標として、行政組織の情報セキュリティに特化した「CISSP-行政情報セキュリティ」認定資格制度を開発、2007 年 6 月 24 日（日）にその第 1 回目の認定試験が実施されます。

本書は、「CISSP-行政情報セキュリティ」認定資格の取得を目指す行政機関のセキュリティ業務従事者を対象に、日本特有の情報セキュリティ要件を詳説しています。日本ネットワークセキュリティ協会・CISSP ワーキンググループによる執筆、佐々木良一氏（日本ネットワークセキュリティ協会 顧問／東京電機大学教授）監修の公式独占ガイドブックです。本資格取得を目指す情報セキュリティのプロフェッショナルに加え、情報セキュリティの強化を推進しようとする企業・組織の幹部や管理者の方々にとっても非常に役立つ内容となっております。

【「CISSP®-行政情報セキュリティ認定試験 公式ガイドブック」概要】



書名:「CISSP®-行政情報セキュリティ認定試験 公式ガイドブック」
著者:(ISC)²[®]
監修:佐々木良一
仕様:B5判 592ページ
定価:10,000円(消費税別)
ISBN:4-7561-4925-1
発行・発売:株式会社アスキー
発売日:2007年5月23日(水)

■目次

第1章:組織と政策・制度

- 1.1 情報保護の要件
- 1.2 情報保護の環境
- 1.3 セキュリティの技術と手段
- 1.4 保証、信用、信頼をもたらすメカニズム
- 1.5 情報保護業務と情報管理業務
- 1.6 共通知識分野(CBK:Common Body of Knowledge)
- 1.7 認定試験例題
- 1.8 参考資料および文献

第2章:法

- 2.1 電子政府における情報セキュリティに関する法令
- 2.2 行政における情報セキュリティに関する法令
- 2.3 国家・社会における情報セキュリティに関する法令
- 2.4 企業間商取引における情報セキュリティに関する法令
- 2.5 企業内における情報セキュリティに関する法律
- 2.6 企業と一般消費者との商取引における情報セキュリティに関する法律
- 2.7 個人情報保護における情報セキュリティに関する法令
- 2.8 知的財産保護における情報セキュリティに関する法令
- 2.9 共通知識分野(CBK:Common Body of Knowledge)
- 2.10 認定試験例題
- 2.11 参考資料および文献

第3章:倫理と慣行

- 3.1 倫理
- 3.2 慣行
- 3.3 共通知識分野(CBK:Common Body of Knowledge)
- 3.4 認定試験例題
- 3.5 参考資料および文献

第4章:技術

- 4.1 情報保護の要件
- 4.2 情報保護の環境
- 4.3 セキュリティの技術と手段
- 4.4 保証、信用、信頼をもたらすメカニズム
- 4.5 情報保護業務と情報管理業務(サービス)
- 4.6 共通知識分野(CBK:Common Body of Knowledge)
- 4.7 認定試験例題
- 4.8 参考資料および文献

例題の解答

【「CISSP-行政情報セキュリティ」認定試験概要】



受験対象者	: 地方自治体の情報セキュリティ業務従事者および従事予定者、 スキルアップを目指す情報セキュリティプロフェッショナル (※ともに「CISSP」資格保有が前提条件)
受験対象者数	: 全国で数千人から 1 万人
試験範囲	: 「組織と制度・政策」、「法」、「倫理と慣行」、「技術」の 4 分野
試験形態	: 125 問 多肢選択式、制限時間 3 時間

「CISSP-行政情報セキュリティ」とは

(ISC)^{2®}が認証し、日本を含めた世界 125ヶ国で認定保持者が活躍している情報セキュリティのグローバルスタンダード、「CISSP®」(Certified Information Systems Security Professional)の上位資格であり、CISSP 認定資格の保持が受験の前提条件となります。グローバル資格である CISSP 認定資格の保持に加え、国内要件理解の証明としての「CISSP-行政情報セキュリティ」認定資格の取得は、国内特有の情報セキュリティ要件を十分に理解していること、かつグローバルレベルの情報セキュリティプロフェッショナルであることの証となります。また、「CISSP-行政情報セキュリティ」認定資格の維持にあたっては継続教育単位の取得が義務付けられ、継続的なスキルアップや最新情報セキュリティ事情に関する知識取得が必要となります。

■ The International Information Systems Security Certification Consortium (ISC)^{2®}

The International Information Systems Security Certification Consortium (本部: 米国フロリダ州、以下(ISC)^{2®})は、米国フロリダ州パームハーバーに本部を置き、ロンドン、香港、東京にて CISSP®の認証ならびに教育活動を展開しているグローバル非営利団体です。全世界の情報セキュリティプロフェッショナルに対し高水準の専門性を認証する CISSP は、米国・欧州の政府機関、民間企業において高く評価されており、1989 年の発足以来、129ヶ国で 50,000 人以上、日本では約 800 名が CISSP 認定資格を取得しています。(ISC)²では、CISSP 以外にも上位資格を複数開発し、情報セキュリティのプロフェッショナル認証を積極的に展開しております。なお、CISSP を始めとし、CISSP-ISSEP、CISSP-ISSAP 及び SSCP は、情報セキュリティ資格としては初めて、個人認定のグローバルなベンチマークである ISO/IEC17024 の認証を取得しています。また、(ISC)²では、プロフェッショナル向け継続教育単位、その他(ISC)²CBK をベースとした教育プログラムやサービスの提供、グローバル情報セキュリティワークフォースサーベイの実施なども行っております。更に詳しい情報については、<https://www.isc2.org/japan> まで御願いたします。

■ 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)

日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)は、任意団体として 2000 年 4 月に発足、2001 年 7 月より特定非営利活動法人(NPO)として、ネットワークセキュリティに関する普及啓発、教育、調査研究および情報提供に関する事業を実施し、ネットワークセキュリティに関する標準化の推進と技術水準の向上、公益の増進に貢献することを目的として、様々な活動を行っております。特徴的なのは、活動の多くが問題意識共有型ともいえる、実際に困っていたり、やりたいと思っている人々が、ボランティアベースで参加していることです。実験や調査を行い、結果を公表することで、社会基盤としての知識レベルの向上を図ることを目指しています。(※会員数:214 社(2007 年 3 月現在))

<http://www.jnsa.org/>

【報道関係からのお問い合わせ】

(ISC)^{2®} Japan

〒106-0032 東京都港区六本木 3-1-26 柳ビル 4 階

電話番号 03-3583-8460

FAX 番号 03-3583-8669

担当: 副島(そえじま)



E-mail: infoisc2-j@isc2.org

- ※ 本文中に記載されている社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。
- ※ Copyright 2004-2007 (ISC)² Japan. All Rights Reserved.